

# 06

10分で読める  
モバイル講演録



Hiromi Wada  
mobile  
lecture text



思考パターンを変えればすべてが変わる！

和田 裕美

## はじめに

あなたは人の話を聞く機会がありますか？

家族、職場、友人など限られた人間関係の中で生きて、彼らと同じ価値観から抜け出せずにいるのではないのでしょうか。

人の話を聞くことは、あなたの価値観を変えていきます。

価値観を変えることは、あなたの人生を変えていくということです。

同じ毎日の繰り返し、将来への不安、何となくやりきれない倦怠感。

すべてはあなたの「価値観」が生み出しています。

しかし、「人の話を聞く」といわれても、すぐにそれを実行できる人は多くありません。

気軽に講演会に足を運べるようになった昨今でも、「忙しくて講演を聴く時間なんてない」「そもそも自分の住む地域でお目当ての講演がない」という声もよく聞こえます。

そんな忙しいあなたに贈るのが「10分で読めるモバイル講演録」です。

移動時間や待ち時間などのちよつとした時間で、著名人の講演を「読める」ようにポイントを簡潔にまとめました。

また、本講演は加藤登紀子、鳥越俊太郎、渡邊美樹ら著名人1000人以上のインタビュー経験を持つ、プロインタビュアー・早川洋平がナビゲートすることでテレビなどでは聞けない著名人たちの本音を聴くことができます。今回のゲストは、株式会社ペリエ代表・和田裕美さんです。

ポジティブシンキングを強要されて、うまくいかなかった営業時代。

陽転思考を説いていく中で出会った人たちのエピソード。

コミュニケーションをする上で大切だと思うことや、大ファンでもある塩沼亮潤あじやり大阿闍梨のことまで、和田さんが人生で培った価値観や思いを余すところなくお届けしたいと思います。

思考パターンを変えればすべてが変わる！／和田裕美  
(10分で読めるモバイル講演録第6巻)

## 目次

はじめに

第1章 ポジティブになれなかった私

第2章 人生を変えた陽転思考

第3章 聴き方のコツ

第4章 心が折れたら、人生終わり

## 第1章 ポジティブになれなかった私

和田裕美(わだ ひろみ)

作家・営業コンサルタント。京都生まれ。外資系教育会社でのフルコミッション営業時代、その絶大な営業手腕によって日本でトップ、世界142カ国中2位の成績を収めた女性営業のカリスマにして先駆者。短期間に昇進を重ね、女性では最年少の代理店支社長となる。その後、当該企業の日本撤退にともない独立。執筆活動のほか、営業・コミュニケーション・モチベーションアップのための講演、セミナーを国内外で展開している。『世界NO.2セールスウーマンの「売れる営業」に変わる本』(ダイヤモンド社)、『人に好かれる話し方』(大和書房)、『神社が教えてくれた人生の一番大切なこと』(マガジンハウス)、『人生を好転させる「新・陽転思考」』、『15歳から学ぶ「陽転思考」のきほん』(共にポプラ社)ほか、著書多数。

早川 本日は『人生を好転させる「新・陽転思考」』(ポプラ社)の著者である和田裕美さんをお迎えしています。よろしくお願ひします。

和田 よろしくお願ひします。

早川 いつもラジオやポッドキャストで「Wada Cafe」を聞いているので、本物の和田さんが目の前で話されているというのは、非常に不思議な気持ちです(笑)。

和田さんというと、格好良くてスマートで完ぺきというイメージがありましたが、本書の「はじめに」には、志望大学に落ちて自暴自棄になったり、トップ営業だった時も人間関係で悩んでいたたり、収入が4分の1まで下がったりといったことが書かれていて驚きました。華やかなイメージの和田さんも、陰ではいろいろと苦労されており、その事実には僕はますます心をつかまれました(笑)。

そんな落ち込んだ時、前向きな気持ちに切り替えてくれたのが「陽転思考」だったと書かれています。そもそも「新・陽転思考」とは何なのか。その出合いや身につけたいきさつなど教えてください。

和田 初めて「陽転思考」という言葉に出合ったのは、営業職として入社したときです。会社から支給された手帳に書いてありました。その会社は外資系でしたので、日本語である「陽転思考」はポジティブシンキングと訳されていました。

最初は私もプラス思考を身につけようと思い、一生懸命自己啓発書などを読み始めました。しかし、いくら読んでも、全然身に付かないんですね(笑)。私は「やればできる」という言葉の意味がよく分からなくて(笑)。「努力すれば報われる」、「信じればいい」など言いたいことは分かりますが、実行するには少し心が弱かったです。ダメなことが続いたり、結果が出なかったりすると「もうダメじゃん」と思い、へこんでしまう。

しかし、当時勤めていた会社はへこんじゃいけない空気で、へこんで悪いことを考え始めると「それが現実になってしまうよ」と言われました。そのため、悪いことを考える自分をまた責めてしまい、もう崩壊寸前でした。

本書には書いていませんが、当時の私は「空ポジ(空っぽのポジティブ)」だったんです。表面的には一生懸命ニコニコ笑っているけれど、なかのエネ

ルギー源はすでに空っぽ。でも当時の私と同様、元気だけど中身は不安でいっぱいの人って世の中にたくさんいると思うのです。

ある日、帰宅した途端に突然涙があふれてきて、感情が抑えきれなくなりました。今までずっと、泣いたり怒ったりすると、それが現実になってしまいうから、そんなこと考えちゃダメだよと言われ続けてきましたが、その時に、「良いじゃん、悪いこと考えたって」と自分なりに切り替えてみたんです。一つの事実に対して、ポジティブ、ネガティブと二つの考え方がありますが、そのネガティブの方を感じてみたり、愚痴や文句を言ったりすることを自分に許してあげたのです。本当はいけないかもしれないけれど、急に松下幸之助さんみたいな偉い人にはなれない。まだ学びの修業中である私は泣いてもいいし、愚痴を言ってもいい。けれど、いつか立派な人になるために、泣き続けたり、怒り続けたりすることはやめよう。起こった事実の中から「良かった」と思えることを探して、できる限り早く切り替えていこう。それを自分なりの陽転思考だ、と決めたことがすべての始まりです。

早川 ポジティブシンキングとは少し違うんですね。

和田 そうです。私もたくさんの人に出会ってきましたが、世の中には2タイプの人がいると思います。一方は、目標を立てたら、それに向かってロケットのような勢いで突き進み、他人が「大丈夫？」って心配しても一切聞き入れることなく一直線で行ける人。もう一方は愚直で、他人から見るとのろまなカメラみたいに迷いながらも、コツコツと積み重ねていく人。社長などでも両タイプの人がありますが、日本人はどちらかといえば後者が多いと思います。

営業でたくさんの人に出会ってきた中で、矢沢永吉さんの『成り上がり』みたいに、「俺はやればできる」と夢をとことん信じ込み、小銭しかないのに武道館で歌っている自分をイメージできる人と、小銭しかなかったら「今日のご飯はどうしよう」って考えてしまう人の2タイプがいると感じました。

矢沢永吉さんタイプの方は、幼少時の経験を通じて自信を持つことができました。そのためと不安要素が少ない気がします。

しかし、そのような経験がない人たちは、なかなかポジティブに考えられません。ポジティブシンキングにも向き・不向きがあって、不向きな人に私は、「ポジティブにならないとダメだよ」ではなく、「ポジティブになれたら最高だよ」と言ってあげたいと思います。

本書に共感して下さるのは、おそらくたくさん自己啓発書を読んでも、ポジティブシンキングを身につけられなかった方たちです。その方たちに、「私と同じですね」と話しかけて、「つらいときは自分の喜怒哀楽を感じても良いんですよ」と言ってあげたいです。

サンプル版はここまでです。続きは、アマゾンにてダウンロードしてお楽しみ下さい。

「思考パターンを変えればすべてが変わる！／和田裕美（10分で読めるモバイル講演録第6巻）」

[http://j.mp/1omobile\\_wada\\_06](http://j.mp/1omobile_wada_06)

インタビューアー・プロフィール

早川洋平／はやかわ・ようへい  
横浜生まれ。

中国新聞記者等を経てプロインタビュアーに。2008年には、インタビュー形式のインタートネットラジオ(ポッドキャスト)番組「キクマガ」をスタート。加藤登紀子、鳥越俊太郎、渡邊美樹、茂木健一郎、石田衣良ら、130人以上のゲストが出演、年間150万ダウンロードを超える番組となっている。10、11年、横浜美術館「ラジオ美術館」、13年ユニクロCM「ステテコ&リラコ 風と暮らす篇」インタビュアー。

企業・機関・個人のメディアを創出するプロデューサーとしても活動。中核となるポッドキャスト配信サービスは、美術館、大学、病院、出版社、ラジオ局、ジャーナリスト、作家など、広く活用されている。「横浜美術館『ラジオ美術館』」「多摩大チャンネル」「鳥越俊太郎のニュースの職人チャンネル」「本田健の人生相談」「伊藤忠商事『THE 商社マン』」などプロデュース番組多数。

発行日 2013年11月30日第2版

著者 和田 裕美

発行者 早川 洋平

執筆協力 三村 真佑美

制作 Textrage 編集部

〒244-0804

横浜市戸塚区前田町 516-1-B-110

MAIL : [tr-inquiry@kiqtas.jp](mailto:tr-inquiry@kiqtas.jp)

URL : <http://kiqtas.jp/>

Copyright (C) 2013 KIQTAS All Rights Reserved.

本作品の内容を無断で複製・複写・放送・データ配信などすることは、固くお断りいたします。